

⑥ 和泉市立南松尾小学校

(1)事前打ち合わせによる学校別背景とその取り組み



総合学習の時間では環境教育を行っていませんが、夏休みの自由研究で、酸性雨について調べてくる子がいました。また、川の研究で、川で生きる生物を調べたり、川の汚れについて調査をしていました。3R やリサイクルについては、学習していないので、身近な活動から取り組めることをみんなで考える事にしました。

(2)自分たちにできること（3R から考える）



3R カードを用いて学習しました。リデュース・リユース・リサイクルのどの活動にあたるかを考え発表しました。それぞれの活動の意味を理解することにより、まだまだ発展した取り組みが出来ることに注目していました。

(3)3つの実験-減容化・分離・発泡



(4)子供たちの様子

子供たちは、テレビのCMなどをみて、3R という言葉は知っていましたが、その意味までは知らない子が多くいました。しかし、意味が分かると、どんどん意見が飛び交いました。プラスチックについても、分からないことを積極的に西谷さん神谷さんに質問していました。

(5)担当の先生と子供たちの感想

【担任の先生の感想】・子供たちにとっては、興味と驚きのある楽しい時間になったようです。今回の授業で、環境や自分の生活を考えるよい材料を与えていただき、子供たちにとっては、自分の生活や環境について意識する場となりました。今後も今回のことを話題にしなが、学習や生活にかかしていきたいと思います。

【子供たちの感想】・3R は生活にも生かしていきたいです。リモネンで発泡スチロールをとかした時はびっくりしました。・こんな知らない実験にびっくりしました。みんながあ然とするほどすごい実験を見せてくれてありがとうございました。自分でかかしていきたいと思います。・びっくりしたことやわかったことが多かった。・地球の環境の事を少し考えるようになりました。・あれから環境の事に気を使うようになりました。・再生もできるし、なくしたり（溶かしたり）もできるし、プラスチックはすごいなあと感じました。